

宮古市 指定文化財 調査カルテ

市指定有形文化財 建造物

くろもりじん じゃ ほんでん
黒森神社本殿

説明文

現在の本殿は嘉永3（1850）年に再建されたもので、市内でも最古級の木造建築物となっている。黒森神社は、江戸時代には「黒森山大権現社」などと称され、地元の修験者が修行する神仏習合の霊山となっていた。

基本情報

高さ：	—	幅：	—	奥行：	—
指定日	H2.7.19	所在地	山口	所有者	黒森神社



正面(R5.5)



右側面(R5.5)



左側面(R5.5)

調査結果

異状なし